

かながわ感動介護大賞の創設

【ねらい】

介護職員が誇りとやりがいを持って働けるよう、介護に光をあて、介護にまつわる感動的なエピソードを募集し、介護職員や介護施設等に「ありがとう」の感謝の気持ちを伝える「かながわ感動介護大賞～ありがとうを届けたい～」を創設し、介護のイメージアップを図る。

1 予算額 187万円（うち、80万円は協賛金）

2 事業内容

（1）かながわ感動介護大賞

- ① 介護を受けた高齢者や家族等から、介護にまつわるエピソード（感動介護エピソード）を募り、介護の素晴らしさを伝える感動的なエピソードの応募者や、対象となった介護職員や施設等を表彰する。
- ② 介護を受けた高齢者や家族等が、介護職員への感謝の気持ちを、ありがとうカードにより伝える。

（2）ドキュメンタリー映像化

スポンサー企業を募集し、感動的な介護エピソードの介護現場やありがとうカードを贈呈する場などのドキュメンタリー映像化を行う。
（費用は、民間資金を活用し、1社又は1グループ企業であれば、大賞に冠を付す。）

（3）その他（別の予算事業）

表彰式は、「介護ロボット普及推進フォーラム（ロボットのデモや説明会）」や地域での支え合いをテーマとした「かながわあんしん生活支援フォーラム」を合わせて開催し、マスメディアを活用し、当日の参加者以外にも広く県民にPRする。

